

平成24年第2回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成24年第2回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質問事項及び要旨	頁番号
1	5	山口 政人	1 社会資本整備総合交付金について	1
			2 給食センターの統廃合について	
			3 各種審議会等について	
2	16	平野 昭義	1 給食センター統合計画について	2
			2 久間・北部公園進入路について	
			3 国道498号牛間田新道『信号機』の右折帯設置による渋滞解消について	
			4 塩田地区でのイベント開催について	
3	10	副島 孝裕	1 第二次行財政改革大綱について	4
4	12	織田 菊男	1 補助金及び交付金について	6
			2 平坦地農業について	
5	4	山下 芳郎	1 嬉野茶の今の課題と今後の方向性について	7
			2 原発の今後の考え方と再生可能エネルギーの取り組み方について	
6	8	梶原 睦也	1 犬猫対策について	8
			2 認知症対策について	
7	9	園田 浩之	1 小中学校の2学期制について	9
			2 湯宿広場の活用とトイレの設置について	
			3 第七及び第八土地区画整理事業区内の都市公園のトイレについて	
8	1	辻 浩一	1 地域づくり・結婚支援課として今後の活動の展開について	10
			2 スポーツ施設の充実に係る今後の構想について	
9	15	西村 信夫	1 要介護認定者の障害者控除申請について	11
			2 塩田中学校建設に伴い教育現場に与える影響について	
			3 畜産公害（水質汚染・悪臭）の対応策について	
10	17	山口 要	1 総務・企画問題について	13
			2 健康・長寿問題について	
			3 過去の提案について	
			4 教育問題について	
11	13	神近 勝彦	1 社会文化体育館の計画、実施について	16
			2 生活保護について	
			3 観光施設について	
			4 土曜開校について	
一般質問 日程	6月8日	山口政人、平野昭義、副島孝裕、織田菊男、山下芳郎		
	6月11日	梶原睦也、園田浩之、辻浩一、西村信夫、山口要、神近勝彦		

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24 年 5 月 21 日

通告者( 議席番号 5 番)

山口 政 人

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市 長	社会資本整備総合交付金について	<p>国土交通省は平成22年度から「社会資本整備総合交付金」制度を創設した。</p> <p>今回の制度は、新政権が推し進める「事業ごとの補助金を廃止し、一括交付する」という政策ですが、自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる新たな交付金として積極的に活用を図ることができる一方、自治体における新たな無駄遣いのきっかけになると指摘する声もあります。嬉野市はこの制度の計画書を提出されている。</p> <p>そこで、この交付金制度の概要と市として社会資本整備をどのような考えで進めるのか伺う。</p>
市 長 教育長	給食センターの統廃合について	<p>「嬉野市第二次行財政改革大綱」の中で給食センターの統廃合が盛り込まれているが、その内容について伺う。</p>
市 長	各種審議会等について	<p>市長の諮問機関である各種審議会、検討委員会等は、所期の目的の成果があがっているか、改善するところはないか、審議会等の答申を市長はどう受け止めているか伺う。</p>

## 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年5月21日

通告者(議席番号 16番)

平野昭義

嬉野市議会議長 様

## 記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	給食センター統合計画について	<p>学校給食センターは合併前、塩田町・嬉野町の間点の大草野小学校近くに建設の話がされたが、両町の話が折り合わず現在に至っている。</p> <p>今回、第2次行財政改革大綱、実施計画で給食センター統合計画が25年度に計画されているが、両町の給食センターは平成15年4月から給食を開始、建設から僅か9年しか経過しておらず、市民の感情を無視した暴挙である。</p> <p>当時の地権者は、子どもたちの給食事業に貢献するならと喜んで先祖から受け継いだ貴重な財産を譲られているのに、余りも暴挙だと反発されている。</p> <p>このことを提案する前に、条例で平成19年4月から施行となっている、公有水面使用料徴収を早くすべきでないか。調査が判明した箇所から収納し、公正な使用料の対策に真剣に取り組むべきではないか。また、固定資産税の未納回収金や、区画整理保留地処分金など多額の未回収金などについても、市長は先頭に立って真剣になって取り組むべきではないか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市長は、歓声が聞こえる嬉野市として明るい市政を標榜されてきたが、谷口市政に対する市民の期待をどう理解されているか。</li> <li>2 市民に対する説明会は開催されたのか。今後の予定はどうなっているのか。</li> <li>3 「和」の市政運営のためには市民感情に関わる提案は、説明会等ある程度周知してから計画を載せるべきだと考える。</li> </ol> <p>今回のような唐突な計画案は、給食センター跡地売却・統合実施計画案は削除し、再度財政の歪んだ箇所にもスを入れるべきと考えるがどう判断していくのか。</p>

市長	久間・北部公園進入路について	<p>久間北部公園は昭和58年竣工し、年間を通じて野球を始め多くのスポーツ愛好者に利用されてきた。</p> <p>また、球場はナイター設備が完備され多くの利用者があると聞く。しかしながら、利用者や保護者の話を聞くと、国道498号からの進入口が狭く、久間小学生・保育園児・一般車両と、危険な場所で交通指導委員の方は大変苦勞されている。北部公園の利用者の悩みは、国道からの進入箇所である。</p> <p>進入口の危険解消により、利用者増による収益を図るためにも早急に現地調査をして頂きたいと思うがどう考えていくのか。</p> <p>交通の危険・渋滞を解消するためには、高木鉄工所～西村医院の間から、約400m車道を新設すれば、現在の進入口は児童生徒にとっても安全が確保されると考えられるがどうか。</p>
市長	国道498号牛間田新道『信号機』の右折帯設置による渋滞解消について	<p>国道498号牛間田新道『信号機』の右折帯設置による渋滞解消について、鹿島土木事務所との進捗状況について具体的な経過を伺う。</p>
市長 教育長	塩田地区でのイベント開催について	<p>現在、社会文化体育館建設は25年度の完成に向けて事業が進められている。この機会に伝建地区で大きなイベントを計画し、観光や宿泊増に努力すべきではないかと考えるが具体策を問う。</p> <p>一つの案として、NHKのど自慢はラジオ放送時代の番組の中で昔から全国民に親しまれ、今日でも日曜日の昼の番組として視聴率も高いといわれている。</p> <p>NHKのど自慢を嬉野市に誘致し、美肌湯の宣伝や博物館・伝統建造物群を全国にアピールすることにより、低迷する市に活力を期待できると考えるがどうか。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24年 5月 23日

通告者(議席番号 10 番)

副島 孝裕

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	第二次行財政改革大綱について	<p>「嬉野市第二次行財政改革大綱」・「実施計画」は、平成19年3月策定された「(第一次)行財政改革大綱」及び「集中改革プラン」をさらに進展させ、市政全般にわたる点検と改革の推進を図るとともに、これらの行財政改革の成果を次の発展のための糧とすべく、「新たな成長・発展に向けた行財政改革」とすることを目的として、平成24年3月策定された。</p> <p>「第二次行財政改革大綱」の「取組み内容」及び「実施計画」について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事務事業の見直しについて、大胆な廃止や縮小、整理・統合、委託化などの見直しを行うとあるが、具体的な事例を伺う。</li> <li>2 民間委託、指定管理者制度活用の推進について、「公衆浴場管理運営の指定管理への移行」と「図書館管理運営業務の見直し」の具体的取組みを伺う。</li> <li>3 組織機構の見直しについて、新たな行政課題や時代のニーズに対応しうる組織とすることが目的であるならば、人員配置の見直しとともに、庁舎の一元化の検討を図るべきと思うがいかがか。また、「給食センターの統合」については、集中改革プランにおいて、平成20年度を目標に民間委託を開始するとあった。今回の統合の見直しを含めた整合性を伺う。</li> <li>4 定員管理の適正化、人材育成の推進について、定員適正化計画の着実な推進を図るためにも、庁舎の一元化の検討が喫緊の課題と思われる。また、職員研修の充実に関して、ここ数年、多くの職員の定年退職が続く中で、人材育成の</li> </ol>

		<p>推進や職員研修の充実が求められているが、国の行政機関等や民間企業等への派遣研修は、幅広い見識を持った専門性の高い職員を育成するため積極的に推進すべきと思うがいかがか。</p> <p>5 市民参加による協働のまちづくりの推進について、小学校空き教室の地域活動への活用は、地域コミュニティ運営協議会の拠点としての有効利用できないか。</p> <p>6 財政運営の健全化について、公営企業の経営健全化として、水道事業における企業債の支払利息の見直しとして、繰上償還、借り換えなどの方策を検討するとあるが、一般会計においても同様の検討はできないか。また、社会資本整備総合交付金が認可通り交付されれば、合併特例債等余裕財源が生じてくると思うが、今後予想される大型事業の財源確保のための基金積立等の考えはないか伺う。</p>
--	--	---

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年5月23日

通告者(議席番号12番) 織田 菊男

嬉野市議会議長 様

記

NO.1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	補助金及び交付金について	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成24年度の一般会計当初予算131億8200万円のうち、自主財源比率は28.8%である。今後の国・県からの補助金や交付金の見通しは、いかがか。</li> <li>嬉野市から補助金、交付金を受けている団体はいくつあるか。また、そのうち市単独の補助金、交付金を受けている団体数はいくつか。交付する理由と基準を問う。</li> <li>嬉野市にはさまざまな補助金等交付規則や交付要綱があるが、それについて市長はどのように考えているか。用途や交付時期は適正か。</li> </ol>
市長	平坦地農業について	<ol style="list-style-type: none"> <li>平坦地農業についての市長の考えを問う。</li> <li>特産物の生産についてはどう考えているか。農・商・工連携の考え及び産・学・官の連携は考えているか。</li> <li>農業従事者の高齢化及び後継者対策について、今後どのような手立てを考えているか。</li> <li>経営規模拡大・生産向上のためには、どのような対策が必要だと考えるか。</li> </ol>



## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年5月22日

通告者(議席番号 4番)

山下芳郎

嬉野市議会議長 様

## 記

質問相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野茶の今の課題と今後の方向性について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 一番茶の概況について問う。</li> <li>2 生産者価格の下落率からみて課題と今後の対策はどうするか。</li> <li>3 製造・販売・行政が一体となった組織づくりの提案はどうなったか。</li> <li>4 西九州茶連の位置付けについて、市長の考えを問う。</li> <li>5 「うれしの茶ブランド」の産地育成はできているか問う。 嬉野に特化にしたブランドを作るべきではないか。</li> <li>6 今後の販売促進策として中国も検討すべきではないか。</li> </ol>
市長	原発の今後の考え方と再生可能エネルギーの取り組み方について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原発に対する今後の考え方を問う</li> <li>2 再生可能エネルギーへの取り組み姿勢を問う。</li> <li>3 再生可能エネルギーに特化した企業誘致も考えるべきではないか。</li> <li>4 地域コミュニティ単位で電力の売電等収益をあげる取り組みをし、地域で活用する事は可能か問う。</li> <li>5 嬉野市役所としての、この夏の省エネ対策はどうするか。</li> </ol>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24 年 5 月 23 日

通告者(議席番号 8 番) 梶原睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	犬猫対策について	<p>市内の犬や猫の飼育状況、また、その他のペットについて現状把握は出来ているのか伺う。</p> <p>犬については狂犬病予防法や嬉野市犬取締条例にのっとり適切な対応がなされていると思うが、まだまだ課題もある。</p> <p>また、猫については糞被害や鳴き声による睡眠妨害など苦情も多く、その対策はどのようになされているのか伺う。</p> <p>特に猫対策については近隣市町でも様々な取り組みがなされており、飼い猫や地域猫に対する去勢手術の助成制度を取り入れている自治体もある。</p> <p>本市においても犬猫対策に積極的に取り組むべきと考えるがいかがか。</p>
市長	認知症対策について	<p>認知症対策については様々な手立てが必要である。</p> <p>認知症を身近なものとして捉えていただき、その対応について学ぶために認知症サポーター養成講座が開催された。</p> <p>その後の成果や今後の実施についてどのような検討がなされたのか伺う。</p> <p>高齢者の老人性難聴と認知症には大きな関連があり、また寝たきりになる要因のひとつとして耳の疾患が挙げられる。</p> <p>認知症対策のひとつとして、特定健診の項目に聴覚検査を導入すべきと考えるがいかがか。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年5月23日

通告者(議席番号 9番)

園田 浩之

嬉野市議会議長 様

## 記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	小中学校の2学期制について	<p>全国的にはまだ数こそ少ないが、土曜日開校の記事が新聞等報道されている。</p> <p>当市においても土曜日授業と、それに合わせて2学期制から3学期制に戻す検討をするべきだと思うが、市長と教育長の見解を問う。</p>
市長	湯宿広場の活用とトイレの設置について	<p>当市の温泉は日本3大美肌の湯であると全国にPRしており、市有の源泉があり、足湯も2箇所ある。</p> <p>大衆浴場であるシーボルトの湯の駐車場が近くに出来、市民は大いに満足をしていると思う。</p> <p>民間の旅館ホテルの方が好意で温泉を提供していただいている所もあるが、市民が気兼ねなく温泉を持ち帰ることが出来る場所が無い。</p> <p>湯宿広場に「温泉スタンド」の設置をすることにより市民の満足度はさらに増幅すると思うがどうか。</p> <p>トイレについては検討の余地なく早急な設置が必要と思うが、市長の見解は。</p>
市長	第七及び第八土地区画整理事業区内の都市公園のトイレについて	<p>グランドゴルフ、ゲートボール他、子どもたち、または親子連れで結構利用頻度が高い公園である。</p> <p>トイレの用を足す場所としては、近くの店舗の施設をお借りする以外は考えられない。</p> <p>昨年度までは土地区画整理事業中ということで設置は出来ないという答弁だったが、その事業も終了したので早急なトイレの設置が必要と思うが、現状はどのようになっているのか。</p> <p>併せて、遊具の設置についても問う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年5月28日

通告者(議席番号 1 番) 辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地域づくり・結婚支援課として今後の活動の展開について	<p>現在、市民の皆様に結婚支援員を委嘱し婚活対象者の登録をされているが、その後どのような展開を考えているのか伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 支援員の委嘱の状況(地域割・人数・どういった方を委嘱しているのか)</li> <li>2 支援員の活動の内容</li> <li>3 地域づくり・結婚支援課として、今後成婚に結び付けて行く為の具体的な行事等、どのような企画を考えているのか</li> <li>4 成婚の目標は何組と考えているのか</li> </ol>
市長	スポーツ施設の充実に係る今後の構想について	<p>現在、全天候型屋内競技場の建設が着々と進んでおり、今後誘客活動の一環としてスポーツ大会や合宿の受け入れに大いに役立つと思う。そういった意味で嬉野市にとってスポーツ施設の充実が必要と考えるが、公式球技(バレーボール・バスケット)や武道ができる体育館(天井の高さや観客席数)が今後考えられると思うが、構想はあるのか伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24 年 5 月 28 日

通告者( 議席番号 15 番)

西 村 信 夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	要介護認定者の障害者控除申請について	<p>身体障害者手帳等をお持ちでない65歳以上の方で、要介護認定を受けており一定の要件にあてはまる人に、申請に基づき「障害者控除」対象者の認定書が交付される。</p> <p>1 本市で要介護認定者の障害者控除対象者認定書の発行申請をした人の割合は。また、要介護認定者で普通障害者、特別障害者として障害者控除の適用を受けられる対象者数は。</p> <p>2 「障害者控除対象者認定書」の認定基準が自治体間で統一されておらず、福祉サービスに不公平感がある。 本市は他の市町村と比較して障害判定区分が過小評価の傾向にあるのではと考えるが市長の見解を伺う。</p> <p>3 要介護認定者に障害者控除制度の周知を徹底すべきであると思うが、具対策は。</p>
市長 教育長	塩田中学校建設に伴い教育現場に与える影響について	<p>今年の夏以降から塩田中学校の建設工事が行われ、平成25年度完成の計画である。工事期間中は教育活動への影響を極力抑えるよう対策を講じなければならない。</p> <p>1 建設を前に、教育委員会は学校・PTAなどに建設実施計画、及び、工事期間中の安全対策などの話し合いをすべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>2 工事期間中、グラウンドの使用ができないが、部活動への影響はどうか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	畜産公害(水質汚濁・悪臭)の対応策について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成23年度に実施された、畜産経営における水質汚濁・悪臭測定調査の結果を具体的に伺う。</li> <li>2 現在、事業者が悪臭防止対策の取組みはどのように指導されているのか。</li> </ol>

# 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年 5月28日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 総務・企画問題について	<p>今日の自治体経営においては、新しい価値を創造できる自治体こそが、活性化され元気になってくる。国や県に依存するのではなく、自分たちで考え、結論を出し、責任を持たなければならない。そして先手を打って、徹底して自立する地域づくりに取り組むことが求められている。</p> <p>1 今夏の節電対策について</p> <p>① 原発の再稼働が見込めないなか、九州電力管内においても、今夏は電力不足に陥るとの予測がされている。本市における節電対策として、いかに考え、更には市民への周知等はどうか対応するのか。</p> <p>2 「健全財政条例」の制定について</p> <p>① 国の借金が1000兆円に迫る中、本市も含めて地方財政は今後益々厳しくなることが予想される。そこで、よりシビアな財政運営を行うための指針として「健全財政条例」の制定に向けて検討してはどうか。</p> <p>3 「本人通知制度」の導入について</p> <p>① 戸籍謄本や住民票の写しが第三者に取得されたことを本人に知らせる「本人通知制度」の導入について、過去に検討された経緯があるか。また今後の導入に向けての考えは。</p> <p>4 職員の業務上の問題点について</p> <p>嬉野市がよりサステナブルな発展をしていくためには、市役所の職員の「やる気」と「仕事の段取り」が極めて不可欠な要素でもある。</p> <p>① 改めて問うが「人事評価制度」はいつ、どのような形で活用されているのか。また、この制度そのものについてどう評価しているのか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
		<p>② 管理職の業務上の役割は、十分認識され、果たされているものとするか。</p> <p>③ 各職員の担当業務ごとに、毎日どの程度の時間を掛けているのかを記録する「業務管理シート」の導入に向け検討してはどうか。</p> <p>④ 民間企業の改革、改善手法である「ベンチマーキング」について調査・研究する考えはないか。</p> <p>5 情報問題について                      今日、ICT(情報通信技術)革命によって、情報戦争といわれるように、情報をいかに活用していくかがキーポイントとなっている。</p> <p>① 情報を専門に扱う専任者を配置した部署(係)を設置してはどうか。</p> <p>② 本市のホームページのあり方について、再度見直す考えはないか。</p> <p>③ TV 放映等を含む各種イベントの際、市外居住者等への告知はいかになされているか。</p> <p>6 嬉野川周辺整備について</p> <p>① 桜並木の樹木のチェックがなされた経緯があるか。また、現在の状況はどうか。</p> <p>② 轟の滝周辺について、今後の整備計画はどう考えているか。</p> <p>7 マラソン大会開催について</p> <p>① 現在、1月に大会が開催されているが、今後、時期や内容を含めて見直す考えはないか。</p> <p>② 今、リレーマラソンがブームを引き起こしている。本市でも開催に向けて検討してはどうか。</p>
市長	2 健康・長寿問題について	<p>1 「健康マイレージ」導入について                      鳥栖市は毎日の運動実施や健康診断の受診にポイントを設定し、一定の数に達すれば図書カードなどと交換する「うららマイレージクラブ」制度を6月から始めるという。本市においても検討してはどうか。</p> <p>2 高齢者の生きがいづくりの場として現在、塩田・嬉野両町で高齢者向けの講座が開催されているが、今後より内容等を含めて拡充していく考えはないか。</p>



質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	3 過去の提案について	<p>1 過去、一般質問や議案質疑等で、様々な提案をしてきた。そのなかで以下の項目について、その後の取り組み状況を問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 泉源の集中管理</li> <li>② 自治基本条例</li> <li>③ 空き家条例</li> </ul>
市長 教育長 教育長	4 教育問題について	<p>1 「学校図書館図書整備5カ年計画」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 交付税措置に対する本市での予算配分の状況はどうか。</li> <li>② 各学校図書館の蔵書数は全国標準と比較してどうか。</li> </ul> <p>2 「MIM（多層指導モデル）の導入について</p> <p>学力や理解度の異なる子どもが混在するクラス内で、学習面の基礎的なつまずきを早期に把握し、それぞれの子どもに合わせた支援を行う「MIM」について調査された経緯があるか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年5月28日

通告者(議席番号 13番)

神 近 勝 彦

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	社会文化体育館の計画、実施について	<p>実施設計が進められ、了承次第で建設に着工されることとなっているが、基本設計などの中間説明のおり、ランニングコストの見込みの報告、人件費の抑制などいくつかの提言を行った。また、運営方法については確定していないものと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現段階でのランニングコスト見込みはどうなっている。</li> <li>・ 管理運営費の人件費抑制のために、社会教育課を施設内に移転すべきと提言してきたが、人件費抑制の方法はどうする。</li> <li>・ 近隣市の施設では指定管理者での運営が行われているが、当初から指定管理者への委託も考えられるのでは。</li> <li>・ 音響機材については、音響関係者による意見を聞きながら機材購入を進めるべきと思うが、どうなっているのか。</li> </ul>
市長	生活保護について	<p>今、扶養義務者と生活保護者の関係が大きく取り上げられている。本市の実態状況はどうなっているのか。また、法改正の論議が国会で行われる予定も聞くが、市長の考えはどうか。</p>
市長	観光施設について	<p>湯宿広場、湯けむり広場、湯遊広場、シーボルトの湯など本通りを中心に整備されてきた。また、嬉野橋の改修終了や第二笹屋跡地の利用計画などもある。</p> <p>塩田川の南側には多くの旅館があるが、癒しの空間は皆無だ。今後の整備計画の考えはないのか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
教育長	土曜開校について	試験的に土曜開校が実施されているが、本市の考えはどうか。